

シンジェンタグループ広報室

シンジェンタ ジャパン株式会社

〒104-6121

東京都中央区晴海 1-8-1

オフィスタワーX21 階

Tel: 03-6221-1001 Fax: 03-6221-1051

www.syngenta.co.jp

シンジェンタ シード株式会社

〒289-2304

千葉県香取郡多古町高津原向ノ台

401-2

www.syngentaseeds.co.jp



media release

報道関係者各位

2009年10月30日

シンジェンタジャパン株式会社

新社長就任のお知らせ

シンジェンタジャパン株式会社（本社：東京都中央区晴海 1-8-10 以下シンジェンタジャパン）は、2009年11月1日付で村田 興文が代表取締役社長に就任することをお知らせいたします。

村田 興文は、2001年よりシンジェンタジャパンの取締役（クロップ・プロテクション営業本部長）として、日本市場における直販体制の確立および川下戦略を成功裏に推し進め、売上およびマーケットシェア拡大に貢献してきました。

このたびの社長就任にあたり村田は、次のように述べています。

「世界が今のように、グローバルレベルでの人口増大に伴う食糧安定供給課題・バイオ燃料に代表されるエネルギー源の転換等を真剣に論じあう姿を誰が想像できたでしょうか。大国でもある発展途上国が経済の発展にともない食糧の自給率の向上と将来のエネルギー調達戦略をすでに検討してる中、日本の現状を見た時に、どれだけの消費者が世界のこの切迫した状況が私たちにとっても同様に大きな課題でもあることを理解していらっしゃるのでしょうか？日本の限られた国土の中で農業生産性のより一層の改善を図ること、外的な経済環境・自然環境の変化からくるリスクを最小化する為のエネルギー・カロリー自給率の向上の為には作物保護（農薬）・革新的栽培技術の積極的導入は不可欠です。シンジェンタのグローバルでの経験・叡智を生かし大切なパートナーの皆様と日本の農業の発展にさらなる貢献をしてまいる所存です。」

前社長のスティーブン・ホーキンスは、2009年11月1日付で NAFTA 地域における種子部門のトウモロコシおよび大豆の責任者に就任いたします。

新代表取締役社長 経歴書

氏名：村田興文（むらた おきふみ）
生年月日：1952年11月3日
出身地：大阪

略歴：

1976年 上智大学理工学部卒業
1976年 - 1996年 日本モンサント株式会社
1997年 - 2001年 ローム・アンド・ハース・ジャパン株式会社
2001年7月 シンジェンタジャパン株式会社 取締役（クロップ・プロテクション
営業本部長）
2009年11月1日 同社 代表取締役社長に就任

シンジェンタは、“植物のちからを暮らしのなかに”を企業目的として世界90カ国以上で事業を展開し、2万4,000人超の社員を擁する世界のリーディングカンパニーの一つです。ワールドクラスの科学、グローバルな事業活動とお客様へコミットメントを通じて、作物の生産性向上、環境の保護および健康と生活の質の向上をサポートしています。さらに詳しい情報は、インターネット www.syngenta.com（英語）または、www.syngenta.co.jp（日本語）をご覧ください。

将来の見通しに関する記述についての注意事項

本リリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述は、「見込まれています」、「でしょう」、「予定です」、「潜在的な」、「計画」、「展望」、「推定」、「目的」、「目標」またはその他これに類似した表現により特定されます。そのような将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確実要素により影響を受けるため、実際の結果と異なる可能性があります。そのようなまたはその他のリスクと不確実性については、シンジェンタが米国証券取引審議会に提出した入手可能な書類をご参照ください。シンジェンタは、実績、前提条件の変化などの要因を反映するための将来の見通しに関するいかなる記述もそれを更新する義務を一切負わないものとします。本リリースの全体または一部は、シンジェンタAGの普通株またはシンジェンタADSの売却もしくは発行を申し出るか、勧誘するものではなく、それらの購入または申込の申し出を勧誘するものでもありません。また、それらの目的のために締結される契約に関してその根拠または拠り所となるものではありません。